

例会記事

九月例会 九月十七日 (土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

- 一、オランダで採訪の二、三の史料について 片桐 一男
- 一、アメリカ人医師

Simmons, Duane B. の事績をめぐって—特に福沢諭吉との  
関係について— 大鳥 蘭三郎

- 一、緒方家本「和蘭詞解略説」について 沼田 次郎
- 一、リンデン伯「日本の想い出」長崎文献社・復刻・一九八三  
の紹介 緒方 富雄

十月例会 十月十五日 (土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

- 一、文献にみる前野良沢と杉田玄白 酒井 シヅ
- 一、前野蘭化と杉田玄白 緒方 富雄

十一月例会 十一月二十六日 (土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

- 一、跡見玄山と適塾 田崎 哲郎
- 一、日本のインテーン制度 山本 俊一

例会講演要旨

オランダで採訪の二、三の史料について

片桐 一男

一九八一年四月から翌年の四月にかけて一カ年オランダに在外  
研究の間、採訪した語史料のうち二、三についての紹介。

I Algemeen Rijksarchief (中央古文書館)

ハーグ市の中央駅に隣接して開館した白い新館に、まる一カ年  
閲覧に通い続けることのできた日本人研究者としては、私が初め  
てか。

ここでは、周知の通り、日本におかれたオランダ商館関係文書  
をはじめ、商館長として来日した Jan Cock Blomhoff や Hend-  
rik Doeff あるいは船長として来日した P. Bezemer などの個人  
コレクションにかかる古文書をみることである。

オランダ商館文書は M.P.H. Roessingh の編纂にかかるカタ  
ログ Het Archief van de Nederlandse Factory in Japan 1609~  
1860, 3-Gravenhage 1964. の整理番号で、そのまま請求できる。

商館文書はすでに東大史料編纂所にマイクロフィルムが将来さ  
れており、独自の目録も刊行されている。しかし、ここではマイ  
クロ撮影による焼付では判読しにくい点のみられる文書をえらん  
で紹介した。

1 No. 1639. Ingekomen stukken, Met bijlagen の中  
Het Sein van Schip in het aanstande jaar 1857 varende